

7. 放射線業務従事者の男女別線量 [令和6年度]

性別 線量 (mSv)	放射線業務従事者数			集団線量 上段: 人・mSv 下段: (%)
	男子	女子	合計人数 上段: 人数 下段: (%)	
0.1以下	50,430 (80.0)	1,375 (97.4)	51,805 (80.4)	343.1 (1.1)
0.1を超え1以下	7,069 (11.2)	32 (2.3)	7,101 (11.0)	3,133.4 (10.4)
1を超え2以下	1,918 (3.0)	5 (0.4)	1,923 (3.0)	2,799.5 (9.3)
2を超え5以下	1,653 (2.6)	0 (0.0)	1,653 (2.6)	5,346.2 (17.7)
5を超え10以下	1,107 (1.8)	0 (0.0)	1,107 (1.7)	8,133.4 (26.9)
10を超え15以下	762 (1.2)	0 (0.0)	762 (1.2)	9,488.4 (31.4)
15を超え20以下	65 (0.1)	0 (0.0)	65 (0.1)	1,016.8 (3.4)
20を超える	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.0 (0.0)
合計人数 (%)	63,004 (100.0)	1,412 (100.0)	64,416 (100.0)	—
男女の割合 (%)	97.8	2.2	100.0	—
集団線量 (人・mSv)	30,237.8	23.0	—	30,260.8 (100.0)
平均線量 (mSv)	0.5	0.0	0.5	—
最大線量 (mSv)	16.8	1.7	16.8	—

[表の見方]

- 例えば、表における線量1を超え2以下の男子「1,918」という値は、令和6年度1年間に放射線業務を行った男子で、その線量が1 mSvを超え2 mSv以下であった者が1,918人であったことを示します。